自ら学び　他者と響き合い　未来を切り拓く　健やかな生徒の育成

庭中だより

1年生宿泊学習特別号　校長 原田 英和

1年生宿泊学習

スローガン「みんなで、時を守り、プラス発言をして助け合おう！」

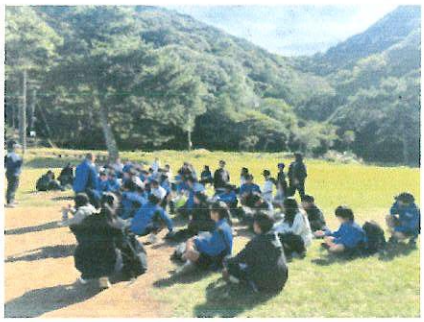
1年生が10月29日（木）・30日（金）の1泊2日の日程で、貝塚・友ヶ島への宿泊学習を実施しました。2日目の朝、少し天候が崩れることもありましたが、活動中は恵まれ、予定通りのプログラムを行うことができました。



いよいよ出発です。このあと、バスに乗り込みます。



加太港からフェリーに乗り、友ヶ島に移動しました。風が気持ち良かったです。



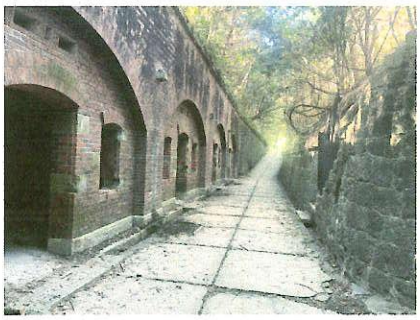
友ヶ島に上陸しました。ここから、フィールドワークをスタートしました。



みんな元気にフィールドワークを楽しんでいました。



班ごとに写真を撮り、この展望台で昼食を取りました。



戦争の史跡をめぐり、戦争に関する歴史を直接学びました。



お風呂に入った後、夕食をおなか一杯食べました。



学年レクリエーションは大変盛り上がりました。



みんなで協力して作ったカレーは本当においしかったです。

貝塚・友ヶ島での宿泊学習が、無事終了しました。友ヶ島でのフィールドワークや平和学習では、戦争の歴史に触れ、未来の平和について一人ひとりが深く考える貴重な機会となりました。また、大阪府少年自然の家での宿舎内活動や野外炊飯では、仲間と声を掛け合い、協力して課題を乗り越える中で、集団行動のルールや互いを思いやる大切さを学び、課題も多く見つかりました。

雄大な自然の中で得た学びや成長は、今後の学校生活、そして沖縄修学旅行へとつながる大きな糧となったはずです。宿泊学習で深めた絆と自主的な姿勢を胸に、これからの日々を更に充実させてほしいと思います。